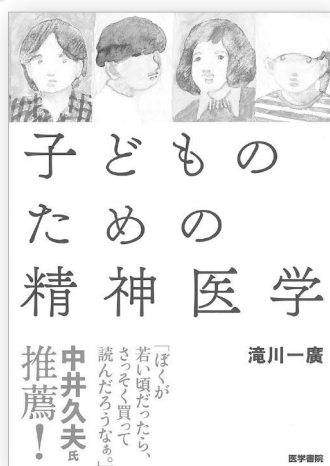




今月の特集関連本



子どものための精神医学

滝川一廣＝著

定価 2,750 円／A5 判・464 頁／医学書院／2017

子どもの“こころ”に関わるすべての人へ伝えたい、児童精神医学の「基本書」。日々の暮らしのなかで子どもたちと直接関わる人たち―教員、保育士、看護師、心理士、医師などをはじめ、さまざまな子どもに関わる職域にある人びと、そしてもちろん親たち―にとって、子どものこころの病気や失調、障害を理解したりケアしたりするために役立つことを目指した。発達障害（神経発達症）、アスペルガー症候群、知的障害（知的発達症）、自閉スペクトラム症、注意欠如多動症（ADHD）、学習障害…本書を読めば、錯綜する診断名を「認識と関係の座標軸」のもとに一望できるようになる。事例の機微をすくい上げる繊細な筆さばき、理論と実践の生き生きとした融合、そして無類の面白さ！ マニュアルでは得られない「納得」がここにある。故・中井久夫氏が推薦。